

Nagai Rotary Club





国際ロータリー会長 ホルガー・クナーク

長井ロータリークラブ会長 伊藤 克也 長井ロータリークラブ幹事 小笠原信吾 毎週火曜日 12:15~13:15 例 会 日

長井商工会議所内 TeL0238-83-2047 事務局

第2800地区ガバナー 齋藤 榮助 第6ブロックガバナー補佐 横澤 寿彦 例会場 タスパークホテル [L0238-88-1833] 会報委員 土屋 茂樹・横澤 寿彦・寒河江良一

栗田 正彦・髙橋勇喜知

URL: http://www. nagai-rc. jp 四つのテスト 1 真実かどうか 2 みんなに公平か

令和2年 10月4日(火曜日) 第2,831回 【月間テーマ】 経済と地域社会の発展・米山月間

E-mail: info@nagai-rc. jp 3 好意と友情を深めるか 4 みんなのためになるかどうか

<例会報告 NO. 9>

ゲスト卓話 La Jomon 熊谷 太郎 氏

SAA 渡部 堅一 副 SAA 土屋 茂樹

ゲスト入場





(1) 開会点鐘 伊藤克也会長

(2) ロータリーソング

国歌斉唱 」「奉仕の理想」





ゲスト紹介

La Jomon 熊谷 太郎 氏







本日の食事





河井智寛会員から葡萄を頂きました。大変珍しい品種の

ようですが名前は秘密。と ても甘い葡萄で皆さん美 味しいといただいており ました。

河井会員ごちそうさまで した。







(3) 会長挨拶 伊藤克也会長



皆さんこんにちは。10月に入りまして、朝晩の気温もだいぶ下がってきたようです。 先月の15日に会員の皆様へお願いしたメークアップ又は委員会の開催実施状況は、 如何でしょうか??翌日の16日午前中長井中央RCの高橋幹事より電話があり、「貴 クラブからの10月20例会の案内のFAXがイマイチな為、本日の例会時に回覧出来 るように、対応頂きたい・・・」との事で、急遽メークアップがてら当クラブ例会へ の出席を直接お願いしました。

10月は米山月間ですので、ロータリーの第一人者、米山梅吉(翁)についてお話をします。

前回の例会時に私は、少し早く在籍年数表彰を頂きましたが、会員の在籍、活動の記録はクラブの歴史、経緯にも繋がるものと思います。1920年にスタートした東京RCが今年度100周年を迎えております。昨年度は記念のゴングを製作してガバナ

一公式訪問時やその他のセミナー等で使用した事は記憶に新しいところです。

日本で最初のロータリアンである事は言うまでもないのですが、母方の郷里、静岡県三島市にて幼少期を過ごし、 学生時代の恩師の教えや、自身の海外留学を経て米国の考え方に肯定的な立場をとるようになります。特に三井 銀行常務取締役在職中の46歳当時に「新隠居論」を発表した事は、米山氏の思想の神髄とも呼べるものです。

(実業家の長老に対して欧米人の様に自分の仕事を早く後輩に譲って市町村自治体の世話や学校・病院その他公益のために尽くし公共的使命を果たすべきと主張)その当時の長老の1人に渋沢栄一もおり、その考え方や先輩方に対する発言は、大変な物であった事は、想像を超えたものだったと推測できます。

49歳の頃、福島喜三次と出会い、日本で最初のロータリークラブ「東京ロータリー倶楽部」の創立に関わり、初代会長に就任する。米山氏の思想とロータリーの行動規範が合致していたことも相まって、精力的にロータリークラブの拡大を図っていった。







(4) 幹事報告 小笠原信吾幹事

・回覧が2件ございます。

10月27日の例会は夜例会となっております。出欠確認を回覧いたし ます。多くの会員の参加をお待ちしております。

また、米山梅吉記念館さんから、賛助会員の募集をなさっております。

・催事中止のご連絡2件ございます。

南陽臨雲さんの20周年記念式典及び祝賀会

第7回日台ロータリー親善会議

の2件が中止となりました。

・第8回理事会の日程変更をご案内いたします。

10月20日に予定されていた第8回理事会を,10月13日に変更 させていただければと思います。

- ・国際ロータリークラブ日本事務局が事務所勤務を再開したとご連絡が有りました。
- ・第49回ロータリー研究会のご案内が届いております。ご興味おありの方は10月15日(木)までお申し込 みください。

委員会報告



村田剛 委員

010月

ご本人誕生日 遠藤 伴明 会員 2日

奥様誕生日

大山友規憲 会員 20日 横澤 寿彦 会員 14日

結婚記念日

齋藤 慎治 会員 15日 寒河江良一 会員 15日



ROTARY CLUB



(5) === BOX

伊藤 克也 会員 ゲストを歓迎して。 村田 剛会員

小笠原信吾 会員 ゲストを歓迎いたしまして 太郎さんを歓迎して



寒河江委員長

BOX の状況を報告

(6) ゲスト卓話



La Jomon 熊谷 太郎 氏

『コロナ禍に於ける酒造業界の現状と今後について』 コロナに負けない発想術

コロナ禍に於ける洒浩業 界の現状と今後について コロナに負けない発想術

プロフィール La Jomon(らじょうもん) 代表 熊谷 太郎

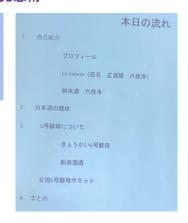
1970年 宮城県気仙沼市生まれ

1992 年 法政大学法学部法律学科卒業

1992 年 大手予備学校入社

1995 年 東京農業大学短期大学部醸造学科社会人入学

1997年 東京農業大学短期大学部醸造学科卒業





第2831回例会には、山形市より、La Jomon 代表熊谷太郎氏にお越しいただきま した。

ジョンレノンのような洋風の風貌ではありますが、お若い頃に嗜まれた日本酒に情熱を注いでおられます。6号酵母のサミットを開催し、ナチュラルワインを醸造するグレープリパブリックさんとコラボするなど、精力的に活動なさっております。本年4月にリリースした「星降る夜に」と名付けられた美しい和菓子はヒットし

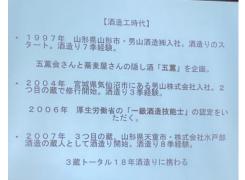
ました(個人的には岐阜「みずのいろ」よりも綺麗なお菓子だと思います)。

曰く、バズった原因は、異業種コラボ、想像を超えること、本物であること、SNSやパブリシティに乗せること、にあるとのことです。

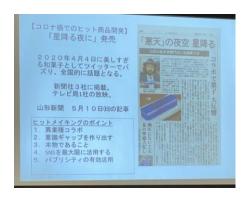
日本酒の消費量は漸減しておりますが、その原因は、技術革新に伴う味わいの低下にあります。日本酒の復権には、原 点回帰が必要です。幸い、純米酒の消費量は増加しておりますので、本物はわかってもらえるといえるのかもしれませ ん。

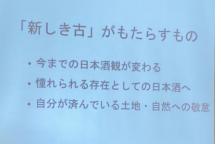
原点回帰の方法は、6号酵母を使った酒造り。熊谷氏のライフワークにもなっているそうです。サミットには有名な方々が 集まっております。当クラブの例会は昼開催のため、その味を確かめることは困難ですが、お話を聞くだけで、よいもの だと想像することが出来ます。

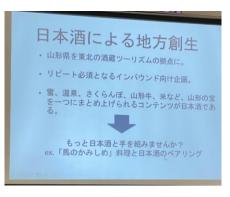
キーワードは、新しき古。当クラブも伝統的な団体であり古ということもできますが、新しき古を目指して活動を繰り広げるべき、と感銘を受けました。 (幹事 小笠原)











伊藤克也会長謝辞

「ツイている」流れが来た、その流れについていく・・・。その為の発想や、大学時代に経験した「お酒を消費する立場」を貫いておられる。日本酒の変化に対応して、今後増々ご活躍頂きたいと思います。



(7) 出席状況報告 次週

(8) 閉会点鐘

